



ドライブレコーダー

TZ-DR600

品番：88TZDR600

取扱説明書 本体編

この度は、本製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、大切に保管してください。

本機は、日常の運転をドライブレコーダーで記録し分析することで、安全運転についての改善や、効果的な運転管理を推進し、交通事故の防止および安全運転を促進する目的で販売しております。

microSDカードについての取り扱い注意事項

microSDカードの挿入／取り出しの際は、本機からDCプラグをはずし、必ず本体の録画LEDが消えたことを確認してからおこなってください。

microSDカードは消耗品です。一定使用期間が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができない可能性があります。microSDカードによる不具合が発生した場合は、オプションのmicroSDカードと交換してください。

microSDカードを別にご購入する場合は、オプションのドライブレコーダー専用microSDカード(8GB:V9TZDRX09/16GB:V9TZDRX10/32GB:V9TZDRX11/64GB:V9TZDRX12)をご購入ください。

録画画質設定を変更するとSDカードフォーマットロングライフにより、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、記録ファイルが全て消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで記録ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。

パソコンなどでmicroSDカード内の記録ファイルを変更(削除、追加、移動)しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。
microSD Logoは登録商標です。

STARVISおよび **STARVIS** はソニー株式会社の登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、下記URLよりダウンロードしてください。

https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php

もくじ

はじめに	
本機の特長	4
安全上のご注意	6
microSD カードについての取り扱い注意事項	9
使用上の注意	11
録画についての注意事項	11
取り付けについての注意事項	11
SD カードフォーマットロングライフについて	12
パーキングモードについて	12
GPS について	13
ナイトクリア Ver.2 について	13
付属のコードについて	13
アイドリングストップ車での使用について	13
GPS おしらせ機能について	14
専用ビューアソフトについて	14
カメラレンズの注意事項	14
事故発生時の注意事項	14
タイムラプス録画について	14
梱包内容の確認	15
梱包内容	15
オプション品	16
各部の名称	17
本体	17
オプションの別体カメラ (88TZDR600R)	18

取り付けと準備

取り付け方法	19
本機の設置場所について	19
本体の取り付け	20
フロントガラスへの取り付け位置 (正面)	20
フロントガラスへの取り付け位置 (側面)	21
フロントガラスへの取り付け	22
オプションの別体カメラをリヤガラスに 取り付けの場合	23
取り付け位置 (正面)	23
取り付け位置 (側面)	24
リヤガラスへの取り付け	24

オプションの別体カメラをリヤトレイに 取り付ける場合	25
取り付け位置 (側面)	25
リヤトレイへの取り付け	25
本体とオプションの別体カメラを接続	26
接続方法	26
オプションの別体カメラの設定	27
推奨設定	27
電源を接続する	27
ヒューズボックスから電源を取る場合	28
車両のアクセサリ電源コードから 直接電源を取る場合	28
配線処理	29

microSD カードの挿入および取り出し ..30

microSD カードの挿入	31
microSD カードの取り出し	32

基本操作

製品の使用方法	33
電源の ON/OFF	33
エラー表示	34
microSD カード認識エラー	34
microSD カードファイルシステムエラー	34
カメラ異常エラー	35
microSD カード異常エラー	35
音量調整	35
録画方法	36
録画モードについて	36
通常時録画について	36
常時録画	37
イベント録画	37
クイック録画機能 (手動)	38
タイムラプス録画機能	39
タイムラプス録画の設定	39
パーキングモードについて	40
オプションの常時電源コードを接続する	41
パーキングモードの録画仕様について	41
常時電源コードの設定	42
パーキングモードの設定	43
パーキングモードの動作	44

各種設定

各種設定の変更	45
設定の変更方法	45
基本設定一覧	46
録画画質設定「カスタム」時、 設定内容一覧	48
3G センサー感度「カスタム」時、 設定内容一覧	48
GPS おしらせ機能一覧	48
パーキングモード設定一覧	49
その他の機能	50
GPS おしらせ機能	50
MyCellstar について	51
スマートフォンで GPS データを ダウンロード	51
パソコンで GPS データをダウンロード	52
GPS データ更新	53
GPS データの版数確認	53
GPS の測位について	53
超速 GPS について	53
SD カードメンテナンス通知	54
フォーマット	54
システムリセットと強制初期化 (強制フォーマット)	55
システムリセット	55
強制初期化 (強制フォーマット)	55
ドライブレコーダー専用ビューアソフトに ついて	56
専用ビューアソフトの動作環境	56
専用ビューアソフトのインストール方法	56

困ったときは

故障かな?と思ったら	57
-------------------------	-----------

その他

製品の仕様	58
microSD カードのデータについて	60
SD カードの録画領域について	60

アフターサービス

アフターサービスについて	61
修理に関して	61

本機の特長

本機はドライブレコーダーとしてのさまざまな機能を備えています。

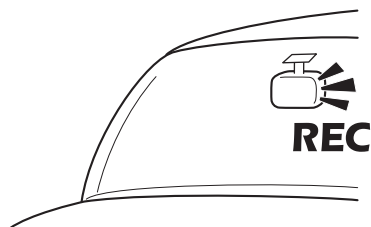
☑ Check

- 本機をご使用になる前に必ず「**安全上のご注意**」(P6) および「**使用上の注意**」(P11) をお読みください。

■ 常時録画

電源を ON にするだけで本体カメラとオプションの別体カメラが車内および後方を常時、録画しつづけます。

[→ P37]



■ イベント録画 / クイック録画

衝撃を検知した場合にイベント録画が開始されます。また、手動でイベント録画に切り替えるクイック録画機能を備えています。

[→ P37]、[→ P38]

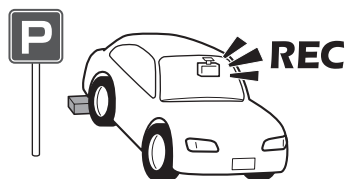


■ パーキングモード

車のパワー(イグニッション)スイッチを OFF にし、アクセサリ電源が OFF になってから約 6 秒後に録画します。

- パーキングモードを利用するには、オプションの常時電源コードが必要になります。

[→ P40]

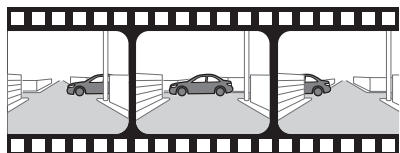


■ タイムラプス録画

1 秒間に 1 枚の連続した静止画を映像データとして記録します。

- 長時間録画したい場合に便利な機能です。

[→ P39]



■ GPS お知らせ機能

内蔵 GPS データで、速度取締機などの設置ポイントや事故多発エリアなど、運転に役立つさまざまな情報をボイスアシストでお知らせします。

- 速度取締機のお知らせ
- 高速道路逆走注意エリアのお知らせ
- ゾーン 30 区域のお知らせ
- 事故多発エリア / 事故多発路線のお知らせ
- 小中学校付近のお知らせ

[→ P50]

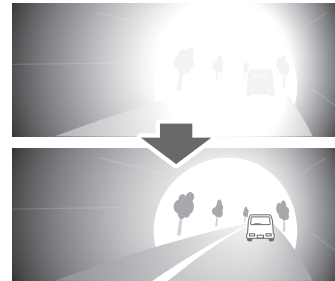


■ HDR (High Dynamic Range) 機能

明るさの急激な変化で映像が白く飛んでしまう場合や、黒くつぶれてしまう場合に適切な画像補正をおこないます。

- 「設定モード」の「基本設定」内の「本体カメラ暗所補正設定」「別体カメラ暗所補正設定」で設定できます。

[→ P46]

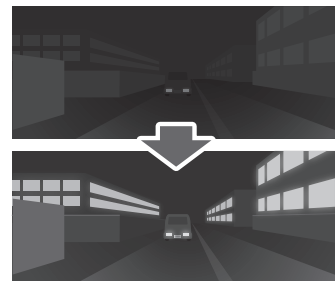


■ ナイトクリア機能

夜間やトンネルなど光量の少ない場所でも鮮明な映像を記録できます。

- 「設定モード」の「基本設定」内の「本体カメラ暗所補正設定」「別体カメラ暗所補正設定」で設定できます。
- ナイトクリアによる画像補正は 3 段階から選択できます。

[→ P46]



■ SD カードフォーマットロングライフ

独自システムで撮影画像を SD カードに整理して保存（ファイルの断片化防止）します。

定期的（短期的）なフォーマットは不要となります。

[→ P12]



安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害の発生の可能性が想定される」内容です。 ・ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

-  この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

 危険	
	本機は必ず定められた電圧（DC12V/24V）でご使用ください。 ・ 火災や感電、故障の原因となります。
	運転中に本機を操作しないでください。 ・ 交通事故の原因となります。操作する場合は、必ず車を安全な場所に停止させ操作してください。
	本機をエアバッグが作動する近くに設置しないでください。 ・ 事故発生時にエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。または作動したエアバッグにより負傷の原因となります。
	医療用電気機器の近くでは使用しないでください。 ・ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
	水につけたり、水をかけたり、またはぬれた手では絶対に操作しないでください。 ・ 火災や感電、故障の原因となります。

 警告	
	本機の取り付けは、必ず車のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にした状態でおこなってください。 ・ 感電および故障の原因となります。

⚠ 警告	
⊘	本機の結合部分、スピーカーなどの穴やすき間にはピンや針などの金属を入れないでください。 誤って差し込まれた場合は、すぐ使用を中止し取り除いてください。火災、感電、および故障の原因となります。
	本機から煙が立つ、異臭がするなどの問題が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。 火災などの原因となります。
	本機を急激に温度が上昇する場所に長期間放置しないでください。 製品の変形および火災、爆発の原因となります。
	コードをはずすときは、必ずプラグ部分を持ってはずしてください。また破損やキズが付いたコードは使わないでください。 コードが損傷したまま使用すると、感電および火災の原因となります。
	本機の表面はシンナー、アルコール、ベンゼンなどの揮発性物質または有機溶剤で拭かないでください。また、ゴムとビニールなどを長期間接触させないでください。 表面の変質や塗料がはげることがあり、故障および火災の原因となります。
⚠	本機を長時間動作した場合、レンズ部分が発熱します。直接手で触れないでください。
	本体およびオプションの別体カメラは、ガラス面またはリヤトレイ表面に正しく取り付けてください。 ガラス面またはリヤトレイ表面をきれいに拭いたあと、本体およびオプションの別体カメラを正しく確実に取り付けてください。正しく取り付けしていない場合、本体およびオプションの別体カメラがガラス面またはリヤトレイ表面から外れ運転中に交通事故が発生する可能性があります。

⚠ 注意	
!	本機に強い衝撃を与えないでください。 衝撃により製品の破損や故障の原因となります。
	本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。 製品の誤作動および故障の原因となります。
	本機の近くには障害になるようなものを設置しないでください。 周りに障害物があると GPS の受信に悪影響を及ぼすおそれがあります。
⊘	本機の分解、修理、または改造を絶対にしないでください。 故障の原因となり保証を受けることができません。
	本機は日本国内仕様です。海外では使用しないでください。
	気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。

⚠ 注意	
⚠	GPS 機能は初期作動時、起動するまでに時間がかかります。 受信環境、気象状況、および車両の位置などにより、数秒から数分かかる場合があります。
	ガラスにメタルコーティングされた車両は GPS 受信障害が発生することがあります。
	トンネル入出時のように急激に明るさがかわる場合、逆光が強い場合、夜に光源がない場合などの条件では録画品質が落ちることがあります。
	ガラスの表面や本機のカメラレンズの表面はいつもきれいにしておいてください。 ほこりや異物による乱反射や屈折現象の発生で、きれいな映像を記録することができない可能性があります。
	本機は、推奨取付位置に設置してください。 - 推奨位置でない場所に設置されると記録映像がよれることがあります。 - 車両に応じて、よい録画ができる位置（推奨取付位置）に装着してください。
	LED 方式の信号機などでは記録映像がちらつく（フリッカー）ことがあります。

■ microSD カードについての取り扱い注意事項

microSD カードの取り扱いには十分注意して、次の注意事項をよくお読みになりご使用ください。注意事項を守らずに発生するデータの損失および破損に関してセルスター工業は一切の責任を負いかねます。

⚠ microSD カードについての注意事項	
⚠	本機の録画画質設定の変更や microSD カードの状態によって、フォーマットが必要になります。
	付属の microSD カードをフォーマットすると録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
	microSD カードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
	市販の microSD カードを使用した場合による、本機の動作異常に関して、セルスター工業は一切の責任を負いかねます。
	microSD カードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
!	microSD カードは消耗品です。一定使用期間（約 1 年）が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができなくなる場合があります。microSD カードによる不具合が発生した場合は、新しい指定の microSD カードと交換してください。
	microSD カードを取り出す際は、必ず本機から DC コードをはずし、必ず本体の録画 LED が消えたことを確認してから取りはずしてください。
	本体の電源が入っている状態で microSD カードを取り出すと、データ損失などの原因となります。
	一般的に microSD カードには、寿命があります。（各メーカーにより異なります）
	microSD カードを長期間使用しているなどの原因でデータに異常が発生した場合、新しい指定の microSD カードと交換してください。
	microSD カードを保管、または持ち歩くときは、必ずケースに入れてください。
	ケースに入れずに保管または持ち歩くと、静電気および外部環境の原因により内部のデータが損失されることがあります。
	パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルなどを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
	microSD カードに本製品で記録されたデータ以外を格納しないでください。
	正しく動作しない場合があります。
	指定の microSD カード以外は使用しないでください。
	指定以外の microSD カードを使用すると、正常に動作しない場合があります。

⚠ microSD カードについての注意事項

⚠	microSD カードスロットに異物を入れないでください。 ・ カードスロットの破損、または誤動作、故障の原因となります。
	油がついた手やぬれた手で microSD カードスロットを触らないでください。 ・ microSD カードの損傷、または故障などの原因となります。
	データのバックアップ、フォーマットおよび動作中には、絶対に microSD カードを取り出さないでください。 ・ microSD カードを損傷し、使用できなくなるおそれがあります。
	microSD カードの分解、または改造などは、絶対にしないでください。 ・ microSD カードが破損するおそれがあります。
	microSD カードを落下させたり、衝撃を与えないでください。 ・ microSD カードの破損、およびデータが損失されるおそれがあります。
	microSD カードには向きがあります。挿入するときは向きを確認して、確実に最後まで差し込んでください。 ・ microSD カードが正しく挿入されていないと誤動作の原因となります。
	microSD カードを別に購入する場合は、オプションのドライブレコーダー専用 microSD カードをご購入ください。 ・ オプションのドライブレコーダー専用 microSD カード 8GB：V9TZDRX09 / 16GB：V9TZDRX10/ 32GB：V9TZDRX11 / 64GB：V9TZDRX12

使用上の注意

■ 録画についての注意事項

- ・ 本機は自動車などの事故における証拠としての効力、ナンバープレート・車種・色などの特定を保証するものではありません。
- ・ 本機はすべての状況下で録画を保証するものではありません。
- ・ 本機の故障や使用による損害、また録画した映像の破損や損傷によって生じた損害は、セルスター工業は一切の責任を負いかねます。
- ・ 本機の動作を確認するため、急ブレーキなど危険な運転はおやめください。
- ・ 本機で録画した被写体は、プライバシーの侵害となる場合があります。取り扱いにご注意ください。
- ・ LED 方式の信号機では録画の映像が点滅やチラつくことがあり、色の識別ができない場合があります。それにより生じた損害は、セルスター工業は一切の責任を負いかねます。
- ・ 走行中に本機を操作したり、LED ランプを注視しないでください。車を停止し、周囲の安全を確認した上で本機を操作してください。
- ・ 夜間の録画した映像にノイズが入っているように見えたり、夜間の映像が白っぽく録画されることがありますが、正常動作です。
- ・ 環境など様々な要因により、正しく録画されない場合があります。
- ・ 録画の条件により、録画のフレームレートやビットレートが変わる場合があります。
- ・ 電源 ON のあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。
- ・ 本体カメラは赤外線 LED により、被写体によっては、赤みが強く録画される場合があります。

■ 取り付けについての注意事項

- ・ 本機は、本書にしたがって、正しく取り付けてください。[➡ P19]
- ・ 誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。また、交通事故やケガの原因となります。
- ・ 他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を受けたり、与えたりする場合があります。
- ・ 本体およびオプションの別体カメラは防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・ 本体およびオプションの別体カメラを取り付ける前に、必ずガラス面またはリヤトレイなどの油分や汚れなどをしっかり拭き取り、確実に取り付けてください。
- ・ 誤作動を起こす可能性がありますので、地デジや ETC などのアンテナ近くには設置しないでください。
- ・ 本機を激突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサーなどの近くに設置しないでください。
- ・ 本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。
- ・ 本機を車検シールの上に貼らないでください。

■ SD カードフォーマットロングライフについて

- ・ 設定した録画画質によって、microSD カードのフォーマットが発生し、セルスター独自のファイルシステムが適応されます。

microSD カードに録画する際に発生してしまうファイルの断片化を無くし、録画データのエラー発生率を低減することができ、これにより定期的なフォーマットが不要となります。

- ・ 本機の設定の内容や microSD カードの状態によって、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- ・ 付属の microSD カードは、工場出荷時の録画画質設定でファイルシステムが適応されています。
- ・ 新規購入した microSD カードは使用前に必ずフォーマットが必要となります。
- ・ パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルなどを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- ・ 本機能は microSD カードの寿命を延ばすものではありません。

■ パーキングモードについて

- ・ パーキングモードを使用するには、必ずオプションの常時電源コードを使用してください。常時電源コードを接続していない状態では、パーキングモードは設定できません。
- ・ パーキングモードの録画は、車両バッテリーの電源を使用するため、車両バッテリーに負担がかかります。定期的に車両バッテリーの点検をおこなってください。
- ・ パーキングモードを「オン（1/2）」に設定すると、SD カードのフォーマットが発生し、パーキングモードの録画領域が作成されます。また、通常時録画の録画領域の比率が変動しますのでご注意ください。
- ・ 車両バッテリーの寿命を短くすることがあるため、オプションの常時電源コードの設定を **1 時間、12V に設定**することを推奨します。（常時電源コードに付属の取扱説明書も併せてご参照ください。）
- ・ 車両バッテリーあがりに関して、一切の責任を負いかねます。
- ・ 暗い場所などでは録画できない場合があります。
- ・ タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。
- ・ パーキングモードを使用しない場合は、本機のパーキングモードの設定をオフにし、常時電源コードの時間設定を 0 時間にしてください。[➡ P42]

■ GPS について

- GPS の受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
 - 前回の GPS 受信から 72 時間を経過すると超速 GPS は機能しません。
 - 最後に電源を OFF にしてから直線距離で 300km 以上離れた地点で電源を ON にした場合、GPS の動作に時間がかかる可能性があります。
- 自転車位置は、GPS の受信で測位されます。GPS が受信できない場所では、完全な自転車位置の測位をおこなうことができません。
- 録画データに記録される日時、車両の走行速度、位置情報は、GPS の測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。
- 取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いため GPS が受信しにくい場合や、できない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両の販売店やメーカーへお問い合わせください。

■ ナイトクリア Ver.2 について

- STARVIS™IMX307 搭載。STARVIS（スタービス）は、 $1 \mu\text{m}^2$ あたり、2000mV 以上（カラー品、706cd/m² 光源撮像時、F5.6、1s 蓄積換算）の感度を有し、可視光領域に加え近赤外領域までの高画質を実現した、監視カメラ用途 CMOS イメージセンサー用裏面照射型画素技術です。
- 走行状況によっては、白とびが発生する場合があります。ナイトクリアまたは HDR ナイトクリア 1 ～ 3 で調整してください。[➡ P46]

■ 付属のコードについて

- 本機は専用の DC コード（3 極 DC プラグ / 2A）を使用してください。それ以外の DC コードを使用した場合、本機が正常に動作しません。
- 付属のコードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用、または他機種のコードを利用することはできません。

■ アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本体の電源が落ちる場合があります。

■ GPS おしらせ機能について

- 各種 GPS データは、セルスター工業独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- 事故多発エリアは警視庁、国土交通省の統計データより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告が頻繁におこなわれる場合があります。
- GPS の測位状態によっては動作しない場合があります。
- GPS おしらせ機能を使用する場合、「設定モード」の「GPS おしらせ機能」でおしらせを受けたい項目の設定を「オン」にしてください。
- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。

■ 専用ビューアソフトについて

- 専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、下記 URL よりダウンロードしてください。
(https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php)

■ カメラレンズの注意事項

- 本機の動作中、カメラのレンズ部分が発熱することがありますが、異常動作ではありません。
- レンズ部分は大変熱くなっていますので直接手で触れないようご注意ください。

■ 事故発生時の注意事項

- 3G センサー感度によりイベント録画が保存されない場合があるため、事故発生時は本機から microSD カードを取り出し、付属の microSD カードケースに保管してください。
[➡ P32]
- パソコンで microSD カードを読み込んだ際、SD カードのエラーが発生する場合がありますが CHKDSK (チェックディスク) プログラムなどで修復処理をおこなわないでください。録画ファイルが完全に消えてしまう可能性があります。
- 記録した映像は Windows パソコンにインストールした専用ビューアで再生してください。

■ タイムラプス録画について

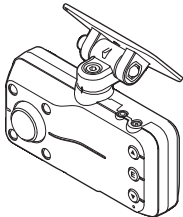
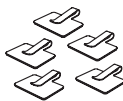
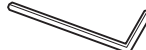
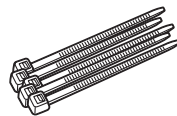
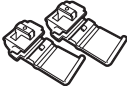
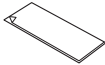
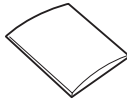
- タイムラプス録画は、1 秒間に 1 枚の連続した静止画を映像データにした専用の録画モードとなります。
- 通常時録画のようにすべての映像が記録されていない可能性があります。
- 音声、3G センサー情報、位置情報のデータは記録されません。

梱包内容の確認

■ 梱包内容

本機を使用する前に、必ず梱包内容を確認してください。

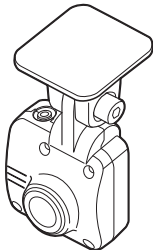
- その他注意書きが同梱している場合があります。

☐ ドライブレコーダー本体（マウントベース一体型）  * あらかじめ両面テープ（ガラス用）が貼られています。	☐ 直結配線 DC コード （3 極 DC プラグ / 2A）  コード長：5.0m	☐ microSD カード（32GB） * SDカード変換アダプタ、SDカードケース付属 * ドライブレコーダー本体に挿入されています。 	
☐ コードレール 	☐ コードクリップ × 5 	☐ 六角レンチ 	☐ バンドクランプ × 5 
☐ エレクトロタップ × 2 	☐ 撮影中ステッカー 	☐ TZ ステッカー 	☐ 脱脂クリーナー 
☐ トラブルシューティングガイド 	☐ 取扱説明書（本書） 		

梱包内容の確認（つづき）

■ オプション品

別途お買い求めください。

品名	使用目的／仕様	品番
別体カメラ 	別体カメラを接続すると、後方も撮影できます。 六角レンチ、両面テープ（ガラス用・リヤトレイ用）が付属しています。	88TZDR600R コード長：9.0m
ドライブレコーダー専用 microSD カード 	microSD カードを新たに購入される場合は、TZ microSD カードをお買い求めください。	8GB: V9TZDRX09 16GB: V9TZDRX10 32GB: V9TZDRX11 64GB: V9TZDRX12
常時電源コード (3 極 DC プラグ) 	パーキングモード機能を利用する場合に使用します。最大 12 時間まで電源を供給します。[➡ P40] コード、両面テープ、コードクリップが付属しています。	GDO-41 496288602041 コード長：5.0m 内蔵ヒューズ：2A



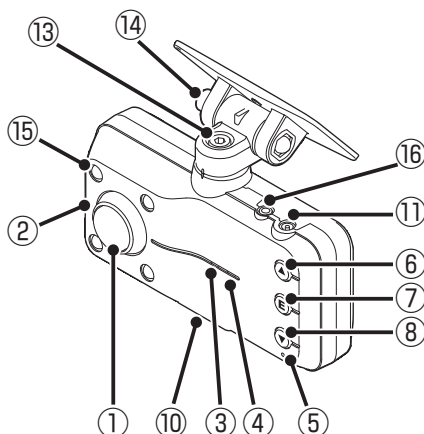
本機に適合したオプション品の型番、最新の情報については、セルスター工業ホームページの接続対応表をご覧ください。

https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

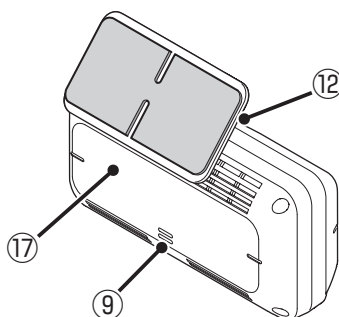
各部の名称

■ 本体

【背面】



【前面】



① 車内撮影用カメラレンズ

車内を録画します。

- 出荷時に保護フィルムが貼られています。剥がして使用してください。

② マイク

映像記録中の音声を録音します。

③ 録画 LED (赤色 / 緑色 LED)

本機の動作状態を表示します。

④ パーキングモード LED (赤色 / 緑色 LED)

パーキングモードの動作状態を表示します。

⑤ リセットボタン

本機を再起動します。

⑥ ▲ボタン

メニューの移動や音量調整に使用します。

【▶ P35】

⑦ ENT ボタン

モードの切り替えやメニューの決定、フォーマット動作へのショートカットに使用します。

⑧ ▼ボタン

メニューの移動やクイック録画に使用します。

【▶ P38】

⑨ スピーカー

音声出力します。(モノラル)

⑩ microSD カードスロット

付属またはオプションの microSD カードを挿入します。

- microSD カードが挿入されていないと本機は動作しません。

⑪ DC12V/24V ソケット

専用の DC コード (3 極プラグ) を接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

⑫ マウントベース

あらかじめ貼られている両面テープでフロントガラスに取り付けます。

⑬ 向き調整ネジ

付属の六角レンチで本機の取り付け向きを調整します。

⑭ 角度調整ネジ

付属の六角レンチで本機の取り付け角度を調整します。

⑮ 赤外線 LED × 4

夜間でも鮮明に車内を撮影できます。

- 赤外線 LED の点灯、消灯設定は **P47** を参照してください。

⑯ 別体カメラソケット (CAM)

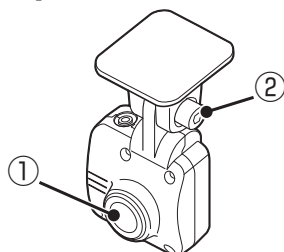
カメラ接続コードでオプションの別体カメラを接続します。

⑰ GPS

GPS 衛星などを受信します。

■ オプションの別体カメラ（88TZDR600R）

【前面】



① 撮影用カメラレンズ

後方を録画します。

- ・ 出荷時に保護フィルムが貼られています。
剥がしてから、使用してください。

② 角度調整ネジ

付属の六角レンチで別体カメラの取り付け角度を調整します。

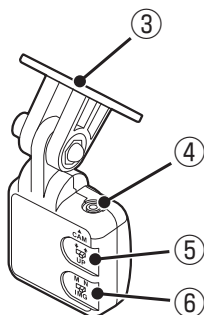
③ マウントベース

付属の両面テープでリヤガラスまたはリヤトレイに取り付けます。

④ カメラ接続ソケット（CAM）

付属のカメラ接続コードで本体の別体カメラソケット（CAM）に接続します。

【背面】



⑤ 上下切りかえスイッチ

カメラ映像の上下反転時に使用します。

⑥ 正像鏡像切りかえスイッチ

カメラ映像の左右反転時に使用します。

取り付け方法

⚠ 注意

本機を車両に取り付ける前に、次の内容を確認の上、取り付けてください。

- 本機の誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。正しく取り付けてください。
- 本機を安全に取り付けるために、取り付け作業は明るく安全な場所でおこなってください。
- 本機を取り付ける前には、必ず車のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にし、キーを抜いた状態で取り付けてください。
- 本機に専用の DC コード（3 極 DC プラグ / 2A）以外のコードを使用しないでください。
- 本体および別体カメラを設置した部分のガラスに汚れがあると十分な映像を撮影できない可能性がありますので、いつもきれいに保ってください。
- 夜間走行時にはガラスに映り込み、録画映像に影響を与えることがあります。映り込み画像が撮影領域に入らないように角度を調整してください。
- 本機は上空からの GPS 信号を受信して自車位置を記録します。そのため本体の上や前などに金属などの障害となるものがないよう取り付けてください。
- 本体および別体カメラは防水構造ではありません。雨などで本機やコードがぬれないようご注意ください。

⚠ 警告

事故発生時の衝撃により本体および別体カメラがはずれる場合がございます。本体およびオプションの別体カメラを取り付ける前に、必ずガラス面またはリヤトレイなどの油分や汚れなどをしっかり拭き取り、確実に取り付けてください。

■ 本機の設置場所について

カメラ部	設置場所	参照先
本体	フロントガラス	[➡ P20]
別体カメラ（オプション）	リヤガラス	[➡ P23]
	リヤトレイ（セダンなどの場合）	[➡ P25]

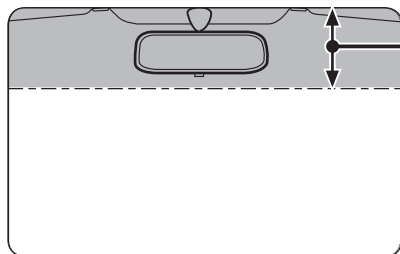
⚠ 注意

本体は、ダッシュボードには取り付けられません。

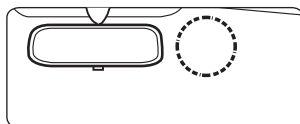
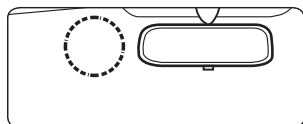
■ 本体の取り付け

フロントガラスへの取り付け位置（正面）

フロントガラス



フロントガラス上部から
フロントガラス全体の20%
以内に取り付けてください。



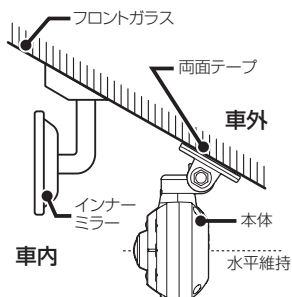
☑Check.....

- フロントガラスの中央部に設置できない場合は、広い視野角を活用して車両のインナーミラーの左、もしくは右側に設置することもできます。
- 中央部に設置できない場合、録画映像が片方にかたよる可能性があります。
- 本機を助手席側に取り付ける場合、エアバッグの展開による影響がない場所に設置してください。

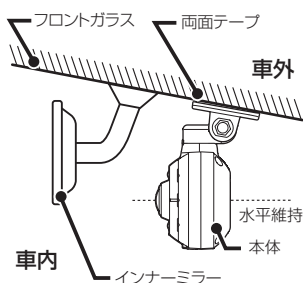
フロントガラスへの取り付け位置（側面）

- 図のように本体カメラを遮ることがないように取り付けてください。
- 本体が取り付けいた状態で、図のように本体が水平を維持するように取り付けてください。
図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。

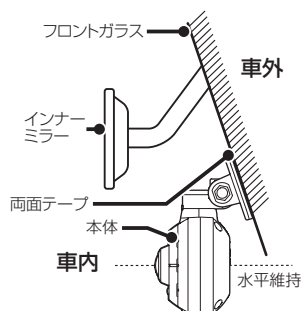
■ 一般的な乗用車



■ フロントガラスが寝ている車



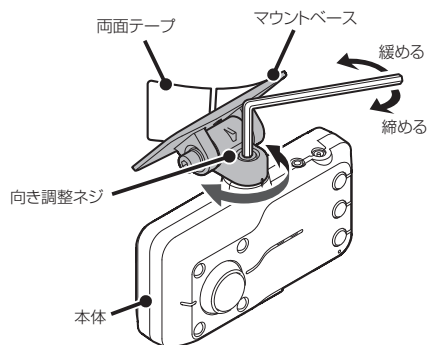
■ ワンボックスやトラックなど



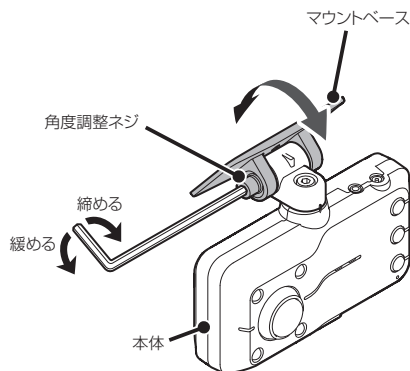
フロントガラスへの取り付け

1. あらかじめ貼られている両面テープを使用して本体を設置する場所に取り付ける。
* 取り付け位置については、「フロントガラスへの取り付け位置（正面）」（P20）および「フロントガラスへの取り付け位置（側面）」（P21）を参照してください。

2. 付属の六角レンチで向き調整ネジをまわして、本体の向きを調整する。



3. 付属の六角レンチで角度調整ネジをまわして、本体の角度を調整する。



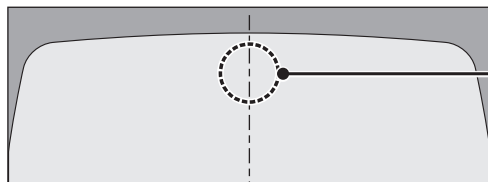
■ オプションの別体カメラをリヤガラスに取り付ける場合

セダンなどのリヤトレイに設置することもできます。[➡ P25]

取り付け位置（正面）

図のように別体カメラ後方を遮ることがないように取り付けてください。

リヤガラス



リヤガラスの熱線避け中央位置に設置すると、最適な録画映像を得ることができます。

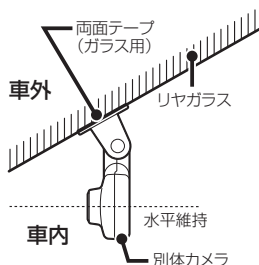
☑Check

- 両面テープの貼り付け面がリヤガラスの熱線と重ならないように取り付けてください。
- プライバシーガラスやフィルムを貼られてる車両は、夜間や暗い場所では録画した映像が見づらくなる場合があります。
- リヤワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- リヤワイパー非装着車およびワイパー拭き取り範囲外に取り付けると、リヤガラスの汚れや雨などにより録画映像が見づらくなる場合があります。
- ハイマウントストップランプの直接の光や隙間から漏れた光により映像が赤く見づらくなる場合があります。必要に応じ遮光するなどの対策をしてください。
- 後続車両のライトにより、録画した映像が見づらくなる場合があります。
- リヤガラスが汚れていたり、雨滴が付いていると光が乱反射し、映像が見づらくなる場合があります。
- リヤガラスが可動する車両やリヤガラスにフィルムを貼られている車両は、別体カメラをリヤトレイなどに取り付けてください。

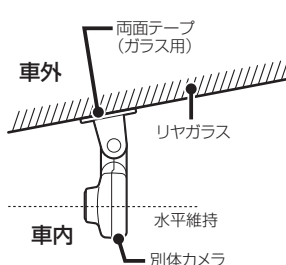
取り付け位置（側面）

- 図のように別体カメラ後方を遮ることがないように取り付けてください。
- 別体カメラが取り付けいた状態で、図のように別体カメラが水平を維持するように取り付けてください。図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。
- 取り付け場所によっては、リヤガラスの熱線やプライバシーガラスが映像の邪魔となる場合があります。

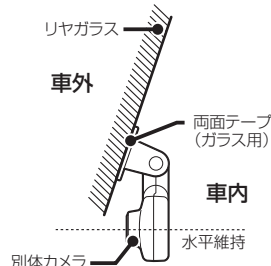
■ 一般的な乗用車



■ リヤガラスが寝ている車

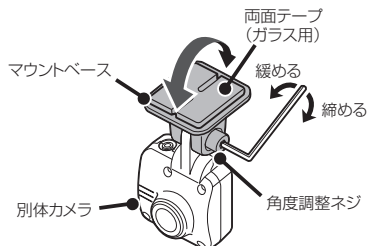


■ ワンボックスやトラックなど



リヤガラスへの取り付け

1. 両面テープ（ガラス用）を使用してリヤガラスに取り付ける。
* 推奨の設置位置を参照して、熱線を避けて取り付けてください。
2. 付属の六角レンチで角度調整ネジを右側にまわして別体カメラの角度を調整する。
* 角度調整ネジを緩めると別体カメラの取り付け角度を調整できます。



3. 本体が水平に取り付けられていることを確認する。

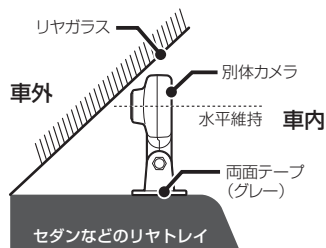
☑Check

- 本体が固定されていない場合は、角度調整ネジをまわして、本体を水平に固定してください。
- 別体カメラの上下切りかえスイッチを↑に変更してください。[➡ P27]

■ オプションの別体カメラをリヤトレイに取り付ける場合

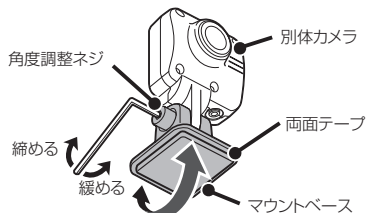
取り付け位置（側面）

図のように別体カメラのレンズ部分を遮ることがないように取り付けてください。



リヤトレイへの取り付け

1. 両面テープを使用してセダン車などのリヤトレイに取り付ける。
2. 付属の六角レンチで角度調整ネジを右側にまわして別体カメラの角度を調整する。
* 角度調整ネジを緩めると別体カメラの取り付け角度を調整できます。



☑Check

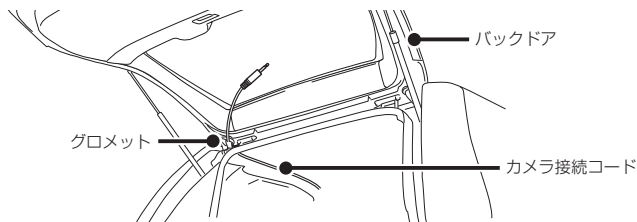
- ・ プライバシーガラスやフィルムを貼られてる車両は、夜間や暗い場所では録画した映像が見つからない場合があります。
- ・ リヤワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- ・ リヤワイパー非装着車およびワイパー拭き取り範囲外に取り付けると、リヤガラスの汚れや雨などにより録画映像が見つからない場合があります。
- ・ ハイマウントストップランプの直接の光や隙間から漏れた光により映像が赤く見つからない場合があります。必要に応じ遮光するなどの対策をしてください。
- ・ 後続車両のライトにより、録画した映像が見つからない場合があります。
- ・ リヤガラスが汚れていたり、雨滴が付いていると光が乱反射し、映像が見つからない場合があります。

■ 本体とオプションの別体カメラを接続

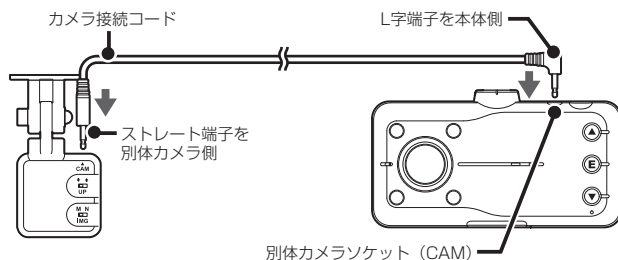
接続方法

1. 別体カメラに接続するカメラ接続コードを配線する。

* バックドアがある車は、カメラ接続コードをグローメット内に通して配線してください。



2. 付属のカメラ接続コードで本体と別体カメラを接続する。



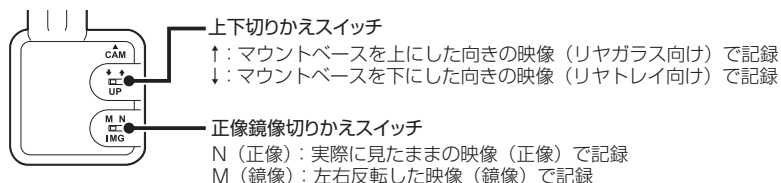
☑Check

- カメラ接続コードの端子の向きは入れかわっても使用上問題ありません。ガラスに干渉しないよう接続してください。
- カメラ接続コードのプラグを奥までしっかりとまっすぐに差し込んでください。
- カメラ接続コードは、雨漏りしないよう配線してください。
- 付属のカメラ接続コードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用することはできません。
- ラジオアンテナやGPS、地デジアンテナ付近にカメラ接続コードを配線すると、これらの受信感度が下がる場合があります。

■ オプションの別体カメラの設定

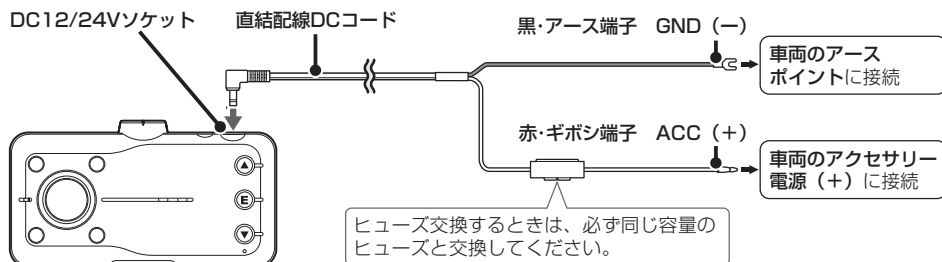
別体カメラの設置場所にあわせて別体カメラの設定を変更します。

推奨設定



■ 電源を接続する

12V 車または 24V 車から本機に通常時の電源を入力します。

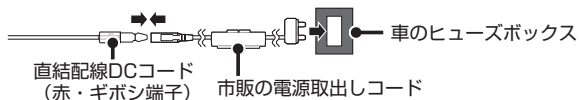


✓ Check

- アース端子はボディの金属部に接続してください。
- 【取り付けに適している場所】
 - 車の電装のアースポイント (コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ)
- 【取り付けに適さない場所】
 - アンダーダッシュやセンターコンソールなど樹脂を止めているネジ (タッピングネジなど)
 - チルトステアリング装備車で、ステアリングと一緒に動作 (上下) する金属部分
- 車のパワー (イグニッション) スイッチを入れて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。
 - コード類の接続
 - 車、または DC コード内のヒューズ

ヒューズボックスから電源を取る場合

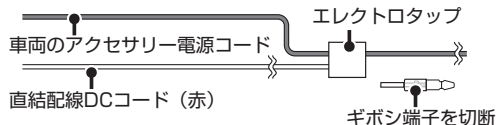
1. アクセサリー電源 ON/OFF に連動するヒューズボックス内のヒューズ（アクセサリソケット、ラジオ）などを探す。
2. 直結配線 DC コード（赤・ギボシ端子）と市販の電源取出しコードを接続し、ヒューズボックスに差し込む。



3. 直結配線 DC コード（黒・アース端子）を車両のアースポイントに接続する。

車両のアクセサリ電源コードから直接電源を取る場合

1. テスターなどで車のキーを ON にしたとき 12V または 24V、OFF にしたとき 0V になるアクセサリ電源コードを探す。
2. 直結配線 DC コード（赤）のギボシ端子を切り落とし、付属のエレクトロタップを使用して車両のアクセサリ電源コードへ接続する。

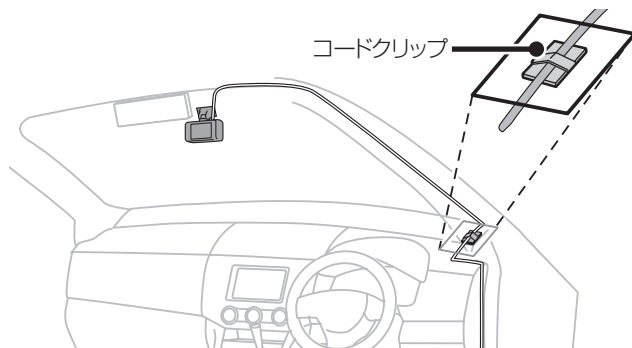


3. 直結配線 DC コード（黒・アース端子）を車両のアースポイントに接続する。

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように、付属のコードレールやコードクリップ、バンドクランプなどを利用して、配線処理してください。

余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。



⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ず車両販売店の指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

■ コードレールの使い方

コードレールの溝にコードを埋め込みます。



microSD カードの挿入および取り出し

⚠ 注意

microSD カードを使う前に、次の内容を確認してご使用ください。

- microSD カードは、指定の microSD カードをご使用ください。なお、microSD カードは、本機に挿入されています。指定以外の microSD カードを使用されると、データの損失や録画できない可能性があります。
- microSD カードを電源が ON になっている状態で抜き差ししないでください。本機が正常に動作しない場合があります。
- microSD カードを取り出すときは、本機から DC コードをはずし、必ず本体の録画 LED が消えたことを確認してください。
その後 microSD カードを取り出してください。
録画 LED が点灯している状態で microSD カードを取り出すと録画を終了することができず、録画ファイルへの記録が中断されるか一部分が削除されるなど、場合によっては microSD カードが破損するおそれがあります。
- microSD カードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
- 本機の設定変更や microSD カードの状態によって、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- 指定の microSD カード以外を挿入すると、microSD カード異常エラーや microSD カードファイルシステムエラーを表示する場合があります。フォーマットをおこなってください。
- microSD カードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
- パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- 本体の設定情報は、microSD カード内に保存されています。本機以外でフォーマットや新たな microSD カードを使用すると、設定情報が無いため、本機の設定は初期値にもどります。

☑ Check

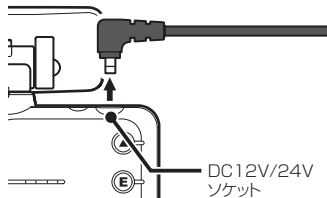
- microSD カードを挿入していないと録画が開始されません。
- microSD カードには向きがあります。差し込む向きに注意して最後まで確実に挿入してください。正しく挿入されていないと microSD カードの破損、および誤動作の原因になります。
- microSD カードの接続端子には手を触れないでください。汚れや異物が付着するとカード内のデータが損失するおそれがあります。

■ microSD カードの挿入

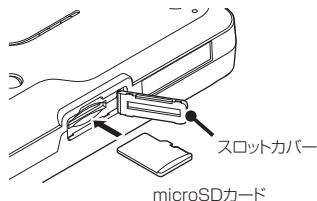
☑ Check

- 必ず、本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認してからおこなってください。

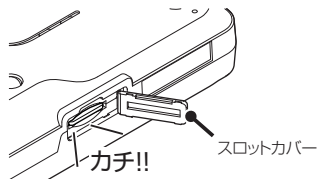
1. 本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認する。



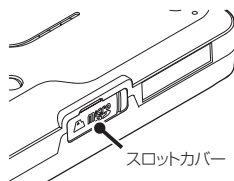
2. 本体のスロットカバーをめくり、microSD カードの向きに注意してスロットに挿入する。



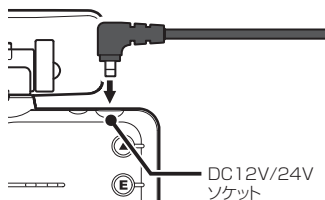
3. microSD カードがスロット内部に確実に差し込まれたことを確認する。



4. スロットカバーを閉じる。



5. 本体に DC コードを接続する。

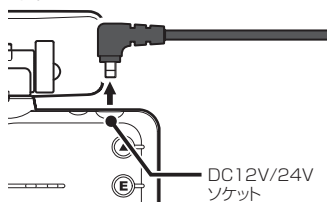


■ microSD カードの取り出し

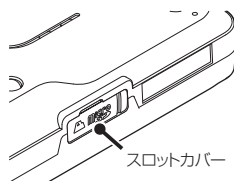
☑ Check

- 必ず、本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認してからおこなってください。

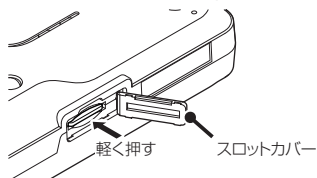
1. 本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認する。



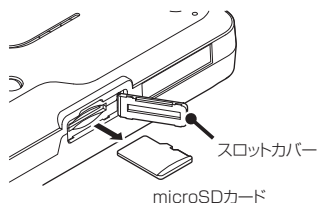
4. スロットカバーを閉じる。



2. 本体のスロットカバーをめくり、microSD カードを軽く押し込む。



3. microSD カードを取り出す。



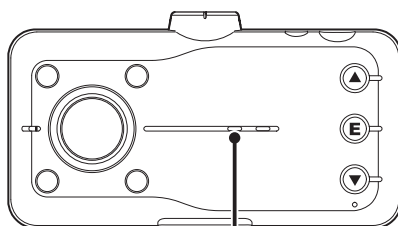
製品の使用方法

⚠ 注意

製品を使用する前に次の内容を熟知してください。

- 走行中は、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、安全な場所に車両を停車してから操作をおこなってください。
- 録画は、microSD カードが正しく挿入されているときのみ可能です。
- 録画中に microSD カードが取り出されると警告音になり、録画した映像の一部が削除されたり microSD カードがこわれる場合があります。
- 電源 ON のあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。
- 内蔵のバックアップ電池が放電すると、すぐに起動しない場合があります。その際は通電した状態で 10 分程度蓄電してから起動してください。

■ 電源の ON/OFF



録画LED

■ 電源 ON

本機には電源ボタンがありません。

車のパワー（イグニッション）スイッチを ON にすると、本機の電源が ON になり録画 LED が緑色に点灯し、効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出し、常時録画が開始されます。

☑ Check

- 本機の電源が ON にならない場合、「故障かな？と思ったら」を参照してください。
[→ P57]

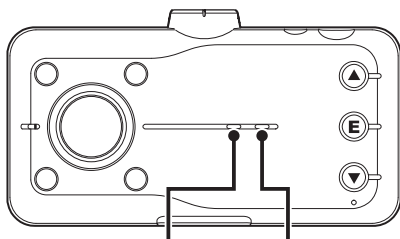
■ 電源 OFF

パワー（イグニッション）スイッチを OFF にすると、録画 LED が赤色に点灯し、スーパーキャパシタ*により、最後の録画ファイルを安全に保存します。録画 LED が消灯し、効果音（♪ピー）のあと、自動的に電源が OFF になります。

* スーパーキャパシタ：高温に強く安全性が高い、蓄電能力を持つコンデンサ。

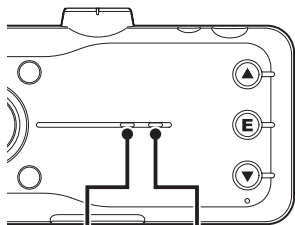
■ エラー表示

エラーなどが発生した場合は、各 LED の状態とボイスアシストでお知らせします。



録画LED パーキングモードLED

microSD カード認識エラー



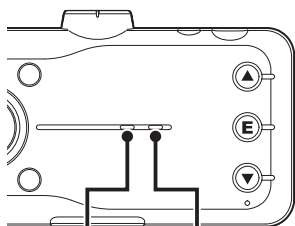
赤色点滅 赤色点滅

microSD カードが「挿入されていない」、「フォーマットされていない」、「破損している」などの異常が発生した場合、録画 LED とパーキングモード LED が赤色で点滅（0.5 秒間の点灯と 0.5 秒間の消灯を繰り返す）し、効果音（♪ポロロン*繰り返し）とボイスアシストを出力します。

✓Check.....

- ・ フォーマットしても「SD カード認識エラー」となる場合は、新しい microSD カードに交換してください。

microSD カードファイルシステムエラー



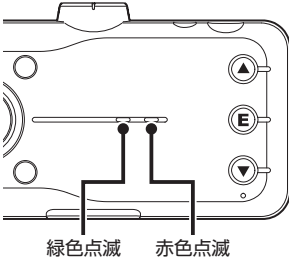
緑色点滅 緑色点滅

新しい microSD カードに交換した際に、microSD カードのファイルシステム、またはアロケーションサイズが違う場合は、録画 LED とパーキングモード LED が緑色で点滅（0.5 秒間の点灯と 0.5 秒間の消灯を繰り返す）し、効果音（♪ポロロン*繰り返し）とボイスアシストを出力します。

✓Check.....

- ・ フォーマットを実行してください。[➡ P54]
- ・ フォーマットしても「SD カードファイルシステムエラー」となる場合は、新しい microSD カードに交換してください。

カメラ異常エラー

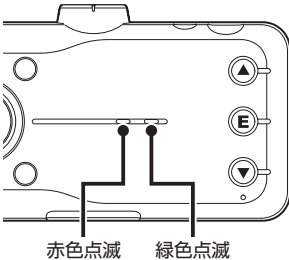


カメラの初期化エラーなどが発生した場合、録画 LED が緑色、パーキングモード LED が赤色で点滅（0.5 秒間の点灯と 0.5 秒間の消灯を繰り返す）し、効果音（♪ポロロン*繰り返し）とボイスアシストを出力します。

✓ Check

- カメラ異常エラーが発生した場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

microSD カード異常エラー



microSD カードの書き込み禁止モードを検知した場合、録画 LED が赤色、パーキングモード LED が緑色で点滅（0.5 秒間の点灯と 0.5 秒間の消灯を繰り返す）し、効果音（♪ポロロン*繰り返し）とボイスアシストを出力します。

✓ Check

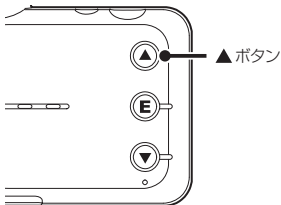
- 新しい microSD カードに交換してください。

■ 音量調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

1. 本機の動作中、▲ボタンを押す。

- * ボタンを押す度に効果音が鳴り、音量が 2（工場出荷設定）→ 1 → 0 → 3 → 2 の順で調整されます。

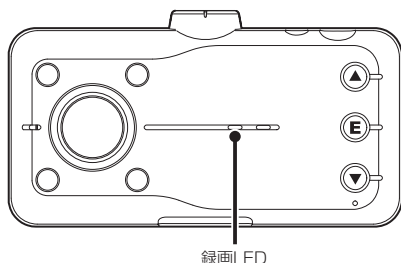


録画方法

■ 録画モードについて

本機が動作すると同時に録画 LED が点滅し、常時録画が自動的に開始します。

録画モードの状態は、録画 LED とボイスアシストでお知らせします。



録画モード	録画 LED の状態
常時録画開始	緑色で点滅 (0.5 秒間の点灯と 0.5 秒間の消灯を繰り返す)
イベント録画開始	緑色で速い点滅 (0.25 秒間の点灯と 0.25 秒間の消灯を繰り返す)
クイック録画開始	

■ 通常時録画について

通常時録画には以下の 3 通りの録画モードがあります。

それぞれ録画トリガ（条件）、録画データの保存先などが異なります。

録画の種類	説明	保存フォルダ名	ファイル名
常時録画	本機の電源が ON になると、自動的に常時録画が開始されます。	INFINITE └ 1：本体カメラ映像 └ 2：別体カメラ映像	通常時 : NNF_****.AVI パーキングモード : PNF_****.AVI パーキングモード : PMF_****.AVI (モーション)
イベント録画	衝撃を検知した場合、常時録画を中断して、イベント録画として録画されます。	EVENT └ 1：本体カメラ映像 └ 2：別体カメラ映像	通常時 : NEF_****.AVI パーキングモード : PEF_****.AVI
クイック録画	イベント録画を手動でおこなう機能です。 ▼ボタンを押すと、クイック録画として録画されます。		

☑ Check

- 録画モードの状態は、録画 LED の状態で確認できます。[➡ P36]
- ファイル名 (****) に年月日 - 時分秒 - インデックス (識別) _ カメラ番号 (1:本体カメラ映像、2:別体カメラ映像) が入ります。
(例: 240601-162810-000001_1 は、2024 年 6 月 1 日 16 時 28 分 10 秒、本体カメラ映像)
- 録画中の音声を録音しない場合、「設定モード」の「基本設定」内の「音声録音」を「オフ」にしてください。[➡ P46]
- パーキングモード [➡ P40]、タイムラプス録画 [➡ P39] は専用の録画モードとなります。
- パーキングモードを「オン 1」に設定すると SD カード内のパーキングモードの録画領域が大きくなるため、通常時録画の録画できる時間が短くなります。

常時録画

効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出力し、常時録画が開始されます。常時録画中、録画 LED は緑色で点滅（0.5 秒間の点灯と 0.5 秒間の消灯を繰り返す）し、1 分単位で録画し続けます。

1分 | 1分 | 1分 | 1分 | 1分 → 継続 ...

* 1 ファイルあたりの記録時間です。

イベント録画

常時録画中にイベント（走行中の外部衝撃や事故）が発生した場合や手動でクイック録画を開始した場合、常時録画を中断して、効果音（♪ピロリロリン*速い）とボイスアシスト（イベント録画を開始します / クイック録画を開始します）を出力し、前後のイベント録画ファイルを生成します。イベント録画中、録画 LED が速い緑色で点滅（0.25 秒間の点灯と 0.25 秒間の消灯を繰り返す）します。録画終了後、常時録画にもどります。



* 常時録画はイベント発生まで録画します。

☑Check

- ・ イベントとは、衝撃を検知した場合という意味で使用しています。3G センサーが高感度に設定されている場合、細かな衝撃も検知します。3G センサー感度が低感度に設定されている場合、強い衝撃のみ検知します。「設定モード」の「基本設定」内の「3G センサー感度」で調整することができます。[➡ P46]
- ・ 車や運転の状態など様々な要因により、イベント録画にならない場合があります。
- ・ 録画ファイルが microSD カードの録画領域を超えた場合、古いデータから順次自動で削除されます。
- ・ 常時録画とイベント録画で生成されたファイルは指定のフォルダに保存されます。
- ・ イベント録画（手動による撮影も含む）中は、ボタンの操作ができません。
- ・ 録画中の状況により、録画のビットレートは可変します。
- ・ 事故などが発生した場合、録画ファイルが上書きされないよう、本機から microSD カードを取り出して保管してください。
- ・ スーパーキャパシタ（蓄電能力を持つコンデンサ）により、事故の衝撃で電源コードがはずれてしまっても録画映像を正常に保存します。蓄電状況によっては、正常に保存されない場合があります。
- ・ ビューアソフト使用時に別体カメラを接続していない場合は映像（黒）を記録し、再生されます。

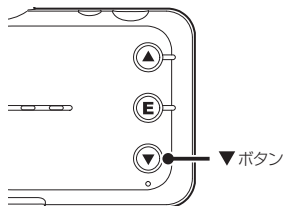
クイック録画機能（手動）

手動でイベント録画するための機能です。

☑Check

- ・ 録画映像は、クイック録画を開始した 5 秒前と 20 秒後を含み録画します。
- ・ この機能は、本機がイベント録画中である場合は使用できません。
- ・ タイムラプス録画中は、クイック録画はできません。

1. 本機の動作中に▼ボタンを押す。（1 秒以内）



- * 効果音（♪ピロリロリン*速い）とボイスアシスト（クイック録画を開始します）を出力し、クイック録画が開始されます。クイック録画中、録画 LED が速い緑色で点滅（0.25 秒間の点灯と 0.25 秒間の消灯を繰り返す）します。クイック録画終了後、常時録画モードにもどります。

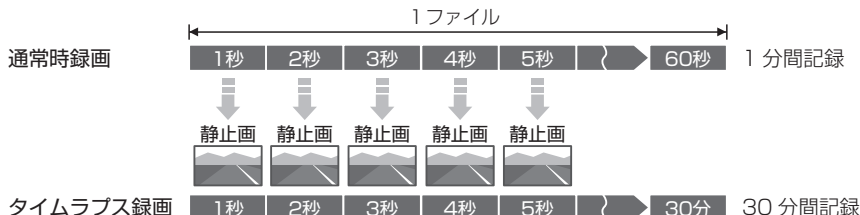
■ タイムラプス録画機能

1 秒間に 1 枚の連続した静止画を映像データとして録画する機能です。

☑Check

- 位置情報をオンに設定している場合、録画画像に位置情報などを重ねて録画します。

30 分間の連続した静止画を動画で保存します。



⚠ 注意

- タイムラプスの録画中は、クイック録画、イベント録画、モーション録画はおこなわれません。
- タイムラプスの録画ファイルには音声、3G センサー情報、位置情報のデータは記録されません。

■ タイムラプス録画の保存先とファイル名について

保存フォルダ名	ファイル名
[NFINITE]	通常時 : NT3_****.AVI
└ 1 : 本体カメラ映像	パーキングモード : PT3_****.AVI
└ 2 : 別体カメラ映像	

☑Check

- ファイル名 (****) に年月日時 - 時分秒 - インデックス（識別）_ カメラ番号（1 : 本体カメラ / 2 : 別体カメラ）が入ります。
 (例: 240601-162810-000001_1 は、2024 年 6 月 1 日 16 時 28 分 10 秒、本体カメラ)

タイムラプス録画の設定

「設定モード」の「基本設定」で「タイムラプス録画」を「オン」にすると、常時録画とパーキングモード録画をタイムラプスで録画します。[➡ P45、P46]

■ パーキングモードについて

車のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にし、アクセサリ電源が OFF になってから約 6 秒後に録画を開始する機能です。

☑ Check

- ・ パーキングモードをご利用するには、オプションの常時電源コードが必要です。

本機に適合したオプションの常時電源コードを接続し、「設定モード」の「パーキングモード設定」内の「パーキングモード」を「オン」にすると、タイマー機能、電圧監視機能により、最大 12 時間本機に電源を供給します。パーキングモード録画トリガは、常時、常時＋イベント、モーション、モーション＋イベントから選択できます。

パーキングモードが開始されるとパーキングモード録画モードによりパーキングモード LED が点滅し、パーキングモード中に発生した録画により録画 LED が点滅します。[➡ P44]

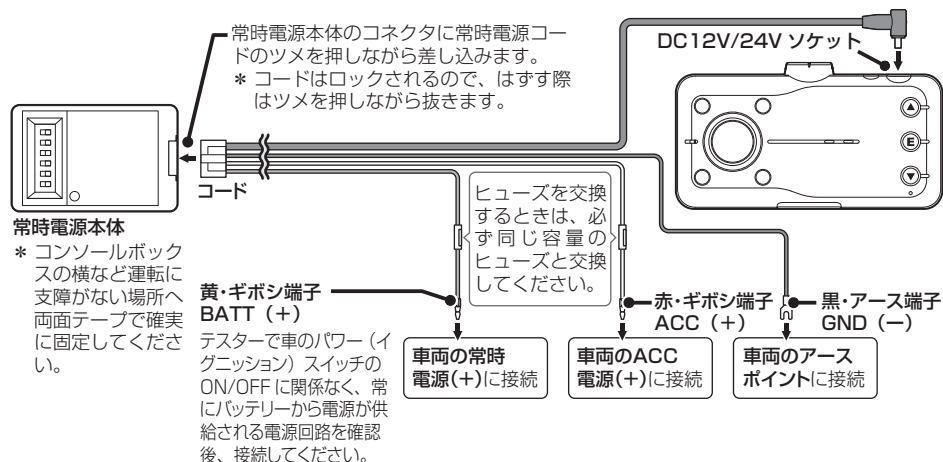
車のパワー（イグニッション）スイッチを ON にし、アクセサリ電源が ON になると、約 6 秒後にパーキングモードが解除され、通常時録画になります。

⚠ 警告

- ・ パーキングモードでは、必ずオプションの常時電源コードを使用してください。
- ・ パーキングモードによる車のバッテリーあがりに関してセルスター工業は一切の責任を負いかねます。お客様自身にて、定期的なバッテリー点検をおすすめいたします。
- ・ 暗い場所など録画できない場合があります。
- ・ パーキングモードの設定を「オフ」にしても電源が供給されます。完全に電源の供給をオフにするには、常時電源コードの時間設定を「0 時間」にしてください。[➡ P42]
- ・ 車両バッテリーの寿命を短くすることがあるため、オプションの常時電源コードの設定を **1 時間、12V** に設定することを推奨します。[➡ P42]
- ・ パーキングモードは、周囲の状況により、正常に動作しない場合があります。
- ・ 車両がスリープモード時に電圧降下しない電源に配線してください。
- ・ タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。

オプションの常時電源コードを接続する

12V 車または 24V 車から、本機に通常時とパーキングモード時の電源を入力します。



☑Check

- オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をよく読み、正しく設定の上、アクセサリ電源が OFF のときに接続してください。
- 本機がオプションの常時電源コードを認識できない場合やパーキングモード中、DC コードを抜いた場合、パワー (イグニッション) スイッチを OFF にし、録画 LED 消灯を確認後、パワー (イグニッション) スイッチを入れなおしてください。

パーキングモードの録画仕様について

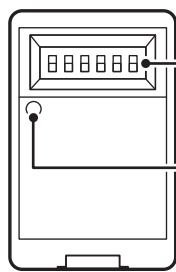
パーキングモード録画と通常時録画を異なる画像設定に変更することが可能です。

[➡ P45、P46、P49]

☑Check

- 別体カメラを認識していない場合 (カメラ接続コードがはずれたなど)、本体カメラだけで録画されます。

常時電源コードの設定



常時電源本体

ディップスイッチ



上：ON



下：OFF

LEDランプ

電源供給されていない状態からパワー（イグニッション）スイッチをONにすると3回点滅し、しばらく点灯が続いたあと待機動作となり、LEDランプが消灯します。内部電源異常、電圧設定異常などが発生した場合、点滅してお知らせします。

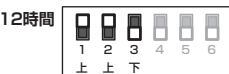
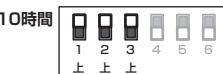
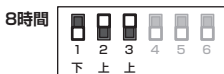
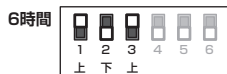
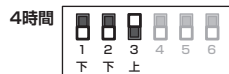
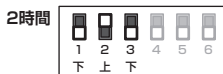
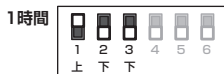
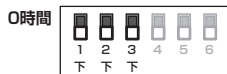
先の細いものでスイッチのON/OFFを切りかえてください。



■ パーキングモードの時間設定

【スイッチ 1～3】 タイマー機能によって電源供給する時間を設定します。設定時間を超えると電源供給がオフになります。

* パーキングモードを使用しないときは、電源供給する時間を「0 時間」に設定してください。



■ 12V 車の電圧設定

【スイッチ 4】 12V 車の電圧を設定します。



【スイッチ 5、6】 電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給がオフになります。



■ 24V 車の電圧設定

【スイッチ 4】 24V 車の電圧を設定します。



【スイッチ 5、6】 電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給がオフになります。



パーキングモードの設定

「設定モード」の「パーキングモード設定」で「パーキングモード」を「オン1」または「オン2」にすると、パーキングモードが使用できます。「パーキング録画モード」ではパーキングモードの録画設定ができます。[➡ P45、P49]

✓ Check

- ・ 常時電源コード接続時、設定できます。
- ・ 常時録画中に▲ボタンを長押しすると、パーキングモードのオン / オフを切り替えます。

■ パーキングモードの設定項目

オン1	SD カード内のパーキングモード録画領域を大きく設定し、パーキングモードを長時間録画します。
オン2	SD カード内のパーキングモード録画領域を小さく設定し、通常時録画を長時間録画します。
オフ	パーキングモードをオフにし、パーキングモードの録画領域を0にします。

■ パーキング録画モードの設定項目

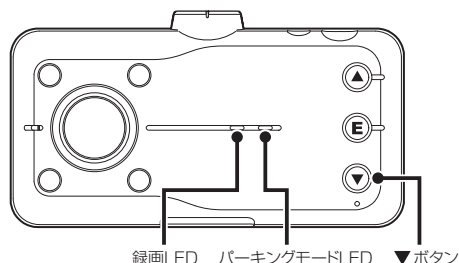
常時	常時録画を記録しつづけます。（古いファイルは消去されます。） ・ 常時録画は [INFINITE] フォルダに保存されます。
常時+イベント	常時録画とイベント録画をおこないます。イベントが発生した場合、1 ファイルに 25 秒（前 5 秒、後 20 秒）のイベント録画を記録します。 ・ 常時録画は [INFINITE] フォルダ、イベント録画は [EVENT] フォルダに保存されます。
モーション	本機のカメラがモーション（動作）を検知した場合、常時録画を 1 ファイル記録します。 ・ モーション録画は常時録画として [INFINITE] フォルダに保存されます。
モーション+イベント	本機のカメラがモーション（動作）を検知した場合、常時録画を 1 ファイル記録し、イベントが発生した場合、1 ファイルに 25 秒（前 5 秒、後 20 秒）のイベント録画を記録します。 ・ モーション録画は常時録画として [INFINITE] フォルダ、イベント録画は [EVENT] フォルダに保存されます。

- ・ パーキングモードでは、常時録画画質の設定によって 1 ファイルの録画時間が変動します。

パーキングモードの動作

車のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にし、アクセサリ電源が OFF になってから 6 秒後、パーキングモードが開始されるとパーキングモード録画モードによりパーキングモード LED が点滅し、パーキングモード中に発生した録画により録画 LED が点滅します。

パーキングモードの動作中、▼ボタンを押すとクイック録画をおこないます。録画後、常時録画にもどります。



パーキングモードの動作中、録画がおこなわれた場合、パワー（イグニッション）スイッチを ON にし、本機が起動した際に効果音（♪ピポピン）とボイスアシスト（イベント／モーション／イベント＋モーション録画ファイルがあります）を出力し、録画ファイルの有無をお知らせします。

パーキング録画モード	パーキングモード LED の状態
常時	赤色で遅い点滅（1 秒間の点灯と 2 秒間の消灯を繰り返す）
常時＋イベント	赤色で短い 2 回点滅（0.25 秒間隔の点滅を 2 回し、2.5 秒間の消灯を繰り返す）
モーション	緑色で遅い点滅（1 秒間の点灯と 2 秒間の消灯を繰り返す）
モーション＋イベント	緑色で短い 2 回点滅（0.25 秒間隔の点滅を 2 回し、2.5 秒間の消灯を繰り返す）

パーキングモード中の録画	録画 LED の状態
常時録画	消灯
イベント録画 / クイック録画	緑色で速い点滅（0.25 秒間の点灯と 0.25 秒間の消灯を繰り返す）
モーション録画	

*** パーキングモードをご利用の際はオプションの常時電源コード（GDO-41）が必要です。**

各種設定の変更

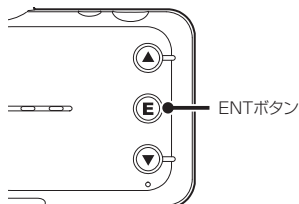
■ 設定の変更方法

本機の設定を変更する場合は、以下の手順でおこないます。設定できる項目はボイスアシストでお知らせします。

☑ Check

- ・ 設定中は、録画はできません。
- ・ 「設定モード」にて 1 分以上操作がない場合は、自動的に録画モードに切りかわります。

1. 本機の動作中、**ENT ボタン**を押して「設定モード」に切り替える。



2. **▲▼ボタン**で設定メニューを選び、**ENT ボタン**を押す。

* 設定モードの設定メニューには下記項目があり、それぞれの設定を変更します。

設定メニュー	参照
基本設定	[➡ P46]
フォーマット	[➡ P54]
GPS お知らせ機能	[➡ P48]
パーキングモード設定	[➡ P49]

* パーキングモード設定は、オプションの常時電源コード接続時に選択できます。

3. **▲▼ボタン**を押して変更したい設定内容を選び、**ENT ボタン**を押す。
4. **▲▼ボタン**を押して変更したい項目を選び、**ENT ボタン**を押す。
5. 引き続き他の設定を変更する場合は、**▲**または**▼ボタン**を長押しして一つ上のメニューにもどり、同様の手順でおこなう。
6. 設定を終了して録画モードにもどる場合は、**ENT ボタン**を長押しする。

■ 基本設定一覧

* 1 「タイムラプス録画」が「オフ」の時、設定できます。

* 2 オプションの別体カメラ接続時、設定できます。

設定内容	初期設定	設定項目	参照
3G センサー感度 * 1	6	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、通常時の衝撃を感知しやすくなります。カスタムは、3G センサーをお好みで設定できます。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1/ カスタム	P48
録画モード * 1	常時+イベント	録画モードの録画方法を設定できます。 常時 : 常時録画 (1 分単位) します。 常時+イベント : 常時+イベント録画します。	P36
録画画質設定	高画質	録画モードの画像、画質を設定します。お好みの録画の記録時間、画質を設定できます。 高画質 : 録画画質を高画質に適した設定にします。 標準 : 録画画質を標準的な設定にします。 カスタム : 録画画質などの設定をお好みで設定できます。 ・ 本体カメラ、別体カメラは同じ設定となります。	P59
本体カメラ 暗所補正設定	HDR ナイトクリア 1	本体または別体カメラの画像補正を設定できます。 ノーマル : HDR、ナイトクリアによる画像補正をおこないません。 HDR : HDR による画像補正をおこない、急激な明るさの変化が発生しても白トビや黒ツブレを低減します。 ナイトクリアによる画像補正をおこないません。 ナイトクリア : STARVIS により、夜間・トンネルなど光量の少ない場所でも鮮明な映像を記録できます。HDR による画像補正をおこないません。	—
別体カメラ 暗所補正設定 * 2		HDR ナイトクリア 1 : HDR とナイトクリアによる画像補正をおこないます。ナイトクリアによる光量の効果は(小)です。 HDR ナイトクリア 2 : HDR とナイトクリアによる画像補正をおこないます。ナイトクリアによる光量の効果は(中)です。 HDR ナイトクリア 3 : HDR とナイトクリアによる画像補正をおこないます。ナイトクリアによる光量の効果は(大)です。	
音声録音	オン	本機のマイクで音声を録音し、録画映像に記録するか設定できます。 オン : 本体のマイクで音声を録音します。 オフ : 本体のマイクで音声を録音しません。	—
音声アナウンス	オン	本機の動作をボイスアシスト (音声案内) するか設定できます。 オン : ボイスアシストをおこないます。 オフ : ボイスアシストをおこないません。	—

設定内容	初期設定	設定項目	参照
SD カード メンテナンス通知	オフ	SD カードの交換時期のおしらせを設定できます。 オン半年 (183 日) : 半年 (183 日) ごとに SD カードの交換時期をお知らせします。 オン 1 年 (365 日) : 1 年 (365 日) ごとに SD カードの交換時期をお知らせします。 オン 2 年 (730 日) : 2 年 (730 日) ごとに SD カードの交換時期をお知らせします。 オン 3 年 (1095 日) : 3 年 (1095 日) ごとに SD カードの交換時期をお知らせします。 オフ : SD カードの交換時期をお知らせしません。 リセット : SD カードの交換時期をリセットします。すでに交換時期を設定済みの場合は、経過日数が消去されます。 経過日数 : SD カードの交換時期の経過日数を表示します。 SD カードの交換時期になった場合、リセットをして経過日数を消去しないと、ACC オン時にお知らせしつづけます。 SD カードメンテナンス通知とフォーマット機能は連動しません。	P54
タイムラプス録画	オフ	タイムラプス機能で録画するか設定できます。 オン : 通常時とパーキングモード時をタイムラプスで録画します。 オフ : タイムラプス録画をおこないません。	P39
位置情報取得	オン	本機の GPS 機能で位置情報を取得するか設定できます。 オン : 位置情報を取得します。 オフ : 位置情報を取得しません。	P53
LED 表示	オン	LED の点灯を設定できます。 オン : LED を点灯します。 オフ : LED を消灯します。	—
赤外線 LED	オン ディマー	赤外線 LED の点灯方法を設定できます。 オン ディマー : 赤外線 LED を点灯します。 4 月～10 月は 18:00～5:00、11 月～3 月は 16:00～7:00 オン : 常時赤外線 LED を点灯します。 オフ : 赤外線 LED を消灯します。 GPS 未測位時は赤外線 LED が点灯されます。	—

録画画質設定「カスタム」時、設定内容一覧

設定内容	初期設定	設定項目	参照
画像	D1	FHD : 1920 × 1080 ピクセル HD : 1280 × 720 ピクセル D1 : 720 × 480 ピクセル	—
画質	低	高 標準 低	—
明るさ	中	明 中 暗	—
コントラスト	中	高 中 低	—

3G センサー感度「カスタム」時、設定内容一覧

設定内容	初期設定	設定項目	参照
前後	6	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、通常時の衝撃を感知しやすくなります。オフは衝撃を検知しません。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1/ オフ	—
左右			—
上下			—

■ GPS おしらせ機能一覧

設定内容	初期設定	設定項目	参照
取締機	オフ	オン : オービスなど速度取締機の設置ポイントをお知らせします。 オフ : おしらせをオフにします。	P50
高速道逆走注意エリア	オフ	オン : 高速道路上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。 オフ : おしらせをオフにします。	P50
ゾーン 30	オフ	オン : 制限速度 30 キロ区域（ゾーン 30）をお知らせします。 オフ : おしらせをオフにします。	P50
事故多発エリア	オフ	オン : 事故発生率の高いエリアをお知らせします。 オフ : おしらせをオフにします。	P50
事故多発路線	オフ	オン : 事故発生率の高い路線をお知らせします。 オフ : おしらせをオフにします。	P50
小学校	オフ	オン : 小学校付近でお知らせします。 オフ : おしらせをオフにします。	P50
中学校	オフ	オン : 中学校付近でお知らせします。 オフ : おしらせをオフにします。	P50
データ情報	—	GPS データの版数を確認します。	P53

■ パーキングモード設定一覧

パーキングモード設定はオプションの常時電源コード接続時、設定できます。

* 1 基本設定の「タイムラプス録画」が「オフ」の時、設定できます。

設定内容	初期設定	設定項目	参照
パーキングモード	オフ	パーキングモードのオン / オフを設定できます。 オン1 : パーキングモードをオンにします。 パーキングモード録画領域（大） オン2 : パーキングモードをオンにします。 パーキングモード録画領域（小） オフ : パーキングモードをオフにします。 パーキングモード録画領域（無し）	P40
パーキング録画モード * 1	常時+イベント	パーキングモードを設定できます。 常時 常時+イベント モーション モーション+イベント	P43
パーキングモード3G センサー感度 * 1	6	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、パーキングモード時の衝撃を感知しやすくなります。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1	—
パーキングモード画像設定	長時間	パーキングモード時の画像、画質を設定します。お好みの録画の記録時間、画質を設定できます。 高画質 : 録画画質を高画質に適した設定にします。 標準 : 録画画質を標準的な設定にします。 長時間 : 録画画質を長時間録画に適した設定にします。	P59
パーキングモードお知らせ	オフ	起動時に現在のパーキングモードのオン / オフをお知らせするか設定できます。 オン : パーキングモードがオンになっていることをお知らせします。 オフ : お知らせをオフにします。	—

その他の機能

■ GPS おしらせ機能

内蔵の GPS データにより安全運転に役立つ情報をボイスアシストでお知らせします。

セルスター工業会員サイトの MyCellstar[➡ P51] で最新の GPS データに更新できます。

- ・「設定モード」の「GPS おしらせ機能」でおしらせを受けたい項目の設定を「オン」にしてください。[➡ P45、P48]
- ・GPS の測位状態によっては、GPS おしらせ機能が動作しない場合があります。

お知らせ情報	内容
取締機	オービスなど速度取締機の設置ポイントを 500m 手前でお知らせします。 ・ 初期設定はオフ
高速道逆走注意エリア	高速道路上の逆走が発生しやすいエリアの付近をお知らせします。 ・ 初期設定はオフ ・ 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。 ・ ポイントによりお知らせする場所が変わります。
ゾーン 30	生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度 30 キロに設定された区域（ゾーン 30）の付近でお知らせします。 ・ 初期設定はオフ ・ 走行速度 80km/h 以下のときにお知らせします。 ・ 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。 ・ ポイントによりお知らせする場所が変わります。
事故多発エリア	事故発生率の高いエリアを手前でお知らせします。 ・ 初期設定はオフ ・ 走行速度 80km/h 以下のときに一般道に対し、80km/h 以上のときに高速道に対してお知らせします。 ・ 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。
事故多発路線	事故発生率の高い路線を手前でお知らせします。 ・ 初期設定はオフ ・ 走行速度 80km/h 以下のときに一般道に対し、80km/h 以上のときに高速道に対してお知らせします。 ・ 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。
小学校	小学校の付近をお知らせします。 ・ 初期設定はオフ ・ 走行速度 80km/h 以下のときにお知らせします。 ・ 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。
中学校	中学校の付近をお知らせします。 ・ 初期設定はオフ ・ 走行速度 80km/h 以下のときにお知らせします。 ・ 同種のポイントが連続している場合、お知らせをスキップします。

■ MyCellstar について

「MyCellstar」のサイトから無料で GPS データのダウンロードをおこない、最新の GPS データに更新ができます。

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

■ 用意するもの

- ・ 付属の microSD カード

☑ Check

- ・ GPS データ更新中に microSD カード内の録画データなどが消去するおそれがあります。事前にパソコンなどへ録画データをバックアップしてください。

スマートフォンで GPS データをダウンロード

■ スマートフォンの推奨環境

OS : Android5.0 以降

☑ Check

- ・ iOS、Android4.4 には対応していません。
- ・ Android5.0 以降、SD カードの書き込み権限の設定が必要です。
- ・ Android12 以降は、スマートフォンの規格に合った市販の SD カードリーダーを使用してデータを転送してください。
- ・ スマートフォンは、メモリー状況、使用環境などさまざまな要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

1. Play ストアから「MyCellstar + Sync」をダウンロードしてインストールする。
 - * スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。
 - * スマートフォンで更新する場合、本機でフォーマットした市販の microSD カードを使用してください。

パソコンで GPS データをダウンロード

1. ブラウザで MyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開き、[MyCellstar を利用する] をクリックする。



2. リストから TZ-DR600 を選択し、[保存] をクリックする。



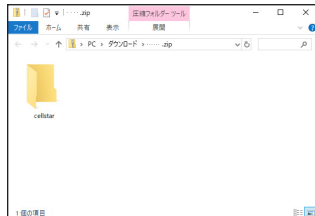
3. GPS データにチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックする。



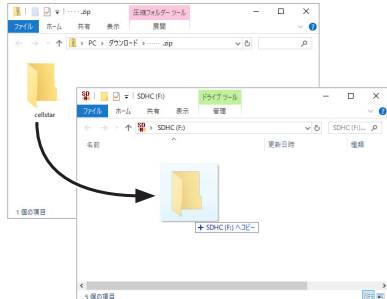
4. [ダウンロード] ボタンをクリックする。



5. ダウンロードされた GPS データ (ZIP データ) を開く。



6. GPS データ内の「cellstar」フォルダごとと付属の microSD カードにコピーする。
GPS データ内



microSD カードのルートディレクトリ
(一番上の階層)

最新の GPS データが入った
microSD カードができます。

■ GPS データ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新の GPS データが入った付属の microSD カードを用意します。

[➡ P51]

1. 本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認する。
2. 最新の GPS データが入った付属の microSD カードを microSD カードスロットに挿入する。[➡ P31]
3. 本体に DC コードを接続し、電源を ON にする。
* 自動的に GPS データが更新され、本機が再起動します。

■ GPS データの版数確認

内蔵の GPS データの版数をボイスアシストでお知らせします。

設定モードの「GPS お知らせ機能」内の「データ情報」で確認できます。

[➡ P45、P48]

■ GPS の測位について

GPS を利用した機能を使用するためには、GPS の測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的に GPS 測位が始まります。GPS を測位すると測位アナウンスをおこないます。

☑Check

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。GPS 測位に 20 分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどでは GPS を測位しにくくなる場合があります。
- GPS 機能を使用するには、GPS 測位中に限られます。

.....

超速 GPS について

自転車位置を約 10 秒で素早く GPS を測位するので、ドライブをスムーズにスタートできます。

☑Check

- GPS 衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回の GPS 受信から 72 時間を経過すると超速 GPS は機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。

.....

■ SD カードメンテナンス通知

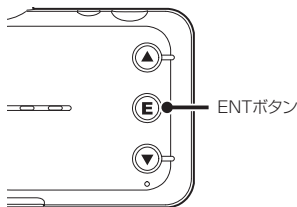
あらかじめ設定した交換時期になると、電源 ON 時に「SD カードはメンテナンスが必要です。定期的なフォーマット・交換をお願いします」とお知らせします。

☑Check

- SD カードの交換時期になった場合、リセットをして経過日数を消去しないと、お知らせしづづけます。
 - SD カードメンテナンス通知とフォーマット機能は連動しません。
 - リセットを実行すると、経過日数が消去され設定している交換時期に戻ります。
- 例：交換時期 1 年（経過 350 日）→「リセット」
→交換時期 1 年（経過 0 日）

SD カードメンテナンス通知の交換時期の設定とリセット方法

1. 本機の動作中、ENT ボタンを押して「設定モード」に切り替える。



2. ▲▼ボタンで「SD カードメンテナンス通知」を選び、ENT ボタンを押す。
* ボイスアシストで現在の設定内容をお知らせします。
3. ▲▼ボタンで設定したい交換時期またはリセットを選び、ENT ボタンを押す。
* ボイスアシストで「経過日数、リセットを実行しますか」とお知らせします。
* 交換時期の経過日数を消去する場合は、「リセット」をおこないます。
4. ENT ボタンを長押しする。
* ボイスアシストで「リセットしました」とお知らせします。

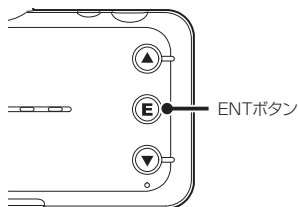
■ フォーマット

microSD カードを初期化し、SD フォーマットロングライフにより、セルスター独自のファイルシステムが適応されます。

☑Check

- microSD カード内の録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。
- 本機でフォーマットしても本体の設定値は工場出荷時にもどりません。

1. 本機の動作中、ENT ボタンを押して「設定モード」に切り替える。
* ENT ボタンを長押しするとフォーマット動作までショートカットできます。



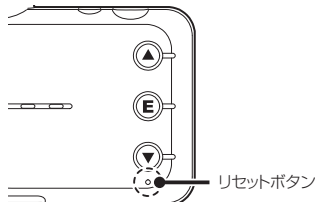
2. ▲▼ボタンで「フォーマット」を選び、ENT ボタンを押す。
* ボイスアシストで「フォーマットを実行しますか？」とお知らせします。
3. ENT ボタンを長押しする。
* ボイスアシストで「フォーマットを開始します」とお知らせします。
フォーマット完了後、自動的に再起動をおこない、録画モードが開始されます。

■ システムリセットと強制初期化（強制フォーマット）

本機が誤作動をおこしたり、止まってしまった場合、システムリセットまたは強制初期化（強制フォーマット）をおこなってください。

システムリセット

1. ピンなどを使用してリセットボタンを押す。
* リセットボタンを強く押しすぎないように注意してください。



本機がリセットされます。

強制初期化（強制フォーマット）

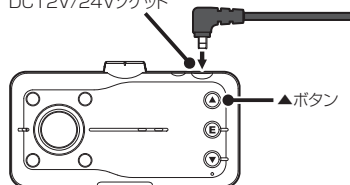
強制初期化をおこなうと、本体の設定値が工場出荷時にもどります。必要に応じて再設定をおこなってください。[➡ P46 ～ P50]

✓ Check

- microSD カード内の録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。

1. DC コードのプラグを抜き、電源を OFF にする。
2. ▲ボタンを押しながら DC コードのプラグを接続し、電源を入れる。
* 電源が ON になったあとも▲ボタンを押し続けます。

DC12V/24Vソケット



しばらくするとフォーマット動作に切りかわり、フォーマットが実行されます。

■ ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて

本機で録画した映像の確認や本機の設定をパソコンでおこなうことができます。

専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、セルスター工業ホームページの製品ページからダウンロードします。

https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php

専用ビューアソフトの動作環境

CPU： Intel® Core™ i5 / i7 (Haswell 第4世代以上、Quad-Core DesktopCPU 2.5GHz) / AMD Ryzen™ 以上 (Quad-Core DesktopCPU 2.5GHz 以上)

* モバイル、低電力 CPU は除外

GPU： Intel® HD Graphics 4500 以上 / AMD Radeon™ 第9世代 (HD6350) 以上 / NVIDIA® GeForce™ 400 series (GT430) 以上

メモリ：8GB 以上 / 16GB 推奨

HDD：4GB 以上

OS：Windows 10/11

その他：DirectX 9.0 以上 / 11 推奨

☑ Check

- 専用ビューアは、OS のアップデート、ハードウェア要件、インストールされているソフトウェアなどさまざまな要因により、推奨環境下でも正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

専用ビューアソフトのインストール方法

- viewer.zip をダウンロードして、圧縮解凍ソフトでファイルを解凍する。
- viewer フォルダを開く。
- フォルダ内の専用ビューア説明書を参照し、専用ビューアソフトをインストールする。
- setup.exe を起動する。
インストールが開始されます。
* 専用ビューアソフトの使い方は、「専用ビューア説明書 .pdf」をご覧ください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

また、セルスター工業ホームページのよくあるご質問 (FAQ) を参照してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	- DC コードのヒューズが切れていませんか。 - 本機は専用の DC コード (3 極 DC プラグ /2A) を使用してください。	P27
SD カードを認識しない	microSD カードは正しく挿入されていますか。 ⇒ microSD カードを挿入していないと録画が開始されません。	P31
起動時間が長い	microSD カードの容量によっては起動時間が長くなることがあります。	P9
録画が開始されない	microSD カードは正しく挿入されていますか。 ⇒ microSD カードに異常がある場合もエラーとなり録画が開始されません。その場合は、microSD カードを取り換えてご使用ください。その際は指定の microSD カードをご使用ください。	P9 P31 P32
	microSD カード内の録画ファイルが破損した可能性があります。 ⇒ microSD カードをフォーマットしてください。	P54
急ブレーキや急加速のときでも、データが保護されない。またはすぐに反応してしまう	「3G センサー感度」を調整してください。 ⇒ 使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。	P46
ひんぱんにイベント録画される。または録画されない	「3G センサー感度」を調整してください。 ⇒ *使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。	P46
再起動する	本機に異常があった場合、連続動作するために自動的に再起動し復帰しますが、異常動作ではありません。	—
録画したデータと実際の走行状況が違う	日時、車両の走行速度、位置情報は、GPS の測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。	—
パーキングモードを設定できない	本機が常時電源コードを認識していません。パワー (イグニッション) スイッチを入れなおしてください。	—
設定中に、フォーマット動作になった	録画画質設定を変更されていませんか。変更した場合、SD カードフォーマットロングライフによりフォーマットが発生し、録画ファイルなどが消去されます。バックアップされていない場合、本体から DC コードをはずして電源が OFF になっていることを確認し、microSD カードを抜きパソコンなどにファイルのコピーでバックアップをおこなうことをおすすめします。	P32
設定が初期値にもどる	- 本機以外でフォーマットをおこなっていませんか。 - 新しい microSD カードに交換していませんか。 ⇒ microSD カード内に本機の設定ファイルが無いため設定が初期値にもどります。再設定をおこなってください。	P30

製品の仕様

本体カメラ	撮像素子		200 万画素 1/2.8 型 カラー CMOS センサー
	フレームレート		30fps * タイムラプス録画は 1 秒に 1 フレーム
	視野角		水平 188°、垂直 102°、対角 190°
	F 値		2
	最低被写体照度		3LUX
	録画画素数		200 万画素 (FullHD) / 100 万画像 (HD) / 35 万画素 (D1)
	暗所撮影機能		赤外線 LED
	録画 画質	FullHD	高画質 (10Mbps) / 標準 (8Mbps) / 低画質 (6Mbps)
		HD	高画質 (6Mbps) / 標準 (4.5Mbps) / 低画質 (3Mbps)
		D1	高画質 (3Mbps) / 標準 (2Mbps) / 低画質 (1Mbps)
録画 画角	FullHD	水平 188°、垂直 102°、対角 190°	
	HD	水平 188°、垂直 102°、対角 190°	
	D1	水平 188°、垂直 102°、対角 190°	
録画圧縮			録画 AVI(H.264)、静止画 JPEG
録画トリガ	通常時	常時録画 / 常時録画+イベント録画 / クイック録画	
	パーキングモード時	常時録画 / モーション録画 / 常時録画+イベント録画 / モーション録画+イベント録画	
タイムラプス録画			有り
GPS			有り
HDR			有り
3G センサー			有り (衝撃感度 10 段階)
対応外部記憶媒体			8GB:V9TZDRX09 / 16GB:V9TZDRX10 / 32GB:V9TZDRX11 / 64GB:V9TZDRX12
同梱 microSD カード			32GB:V9TZDRX11
記録データ			日時、加速度、走行速度、位置情報、映像ファイル
音声録音			有り (オン、オフ設定可)
外部映像出力			無し
インターネット地図連動			有り
電源電圧			DC12V/24V
動作温度範囲			- 10℃ ~ +60℃
本体サイズ			101(W) × 31.8(D) × 74.5(H) (突起部含まず)
本体重量			134g
保証期間			3 年 * 消耗品 (SD カード含む) は除く

☑Check

- ・「ドライブレコーダー協議会ガイドライン」に基づく表記。
- ・録画の条件により、録画のフレームレートやビットレートが変わる場合があります。

■ 通常時の録画可能時間の目安

* パーキングモード オフ時

microSD カードの容量		高画質		標準		低画質	
		常時	イベント	常時	イベント	常時	イベント
8GB	FHD	26分	7分	31分	8分	38分	10分
	HD	44分	11分	63分	16分	95分	24分
	D1	106分	24分	143分	31分	221分	39分
16GB	FHD	51分	13分	62分	16分	74分	19分
	HD	86分	22分	124分	32分	187分	47分
	D1	208分	47分	280分	61分	432分	77分
32GB	FHD	102分	26分	124分	32分	149分	38分
	HD	182分	44分	249分	65分	374分	95分
	D1	416分	95分	561分	123分	864分	154分
64GB	FHD	210分	54分	256分	67分	308分	79分
	HD	355分	90分	513分	133分	770分	195分
	D1	856分	195分	1155分	253分	1778分	317分
128GB	FHD	420分	108分	514分	133分	617分	158分
	HD	712分	181分	1028分	267分	1542分	390分
	D1	1714分	390分	2314分	508分	3560分	634分

■ パーキングモード「録画領域（大）」の録画可能時間の目安

microSD カード の容量	高画質			標準			低画質		
	常時	イベント	モーション	常時	イベント	モーション	常時	イベント	モーション
8GB	11分	3分	4分	26分	7分	10分	93分	20分	34分
16GB	21分	6分	8分	52分	16分	19分	181分	38分	68分
32GB	42分	13分	16分	105分	32分	39分	363分	77分	136分
64GB	88分	27分	33分	216分	67分	81分	748分	158分	280分
128GB	177分	54分	66分	433分	133分	162分	1499分	317分	562分

■ パーキングモード「録画領域（小）」の録画可能時間の目安

microSD カード の容量	高画質			標準			低画質		
	常時	イベント	モーション	常時	イベント	モーション	常時	イベント	モーション
8GB	5分	2分	2分	13分	5分	6分	46分	12分	23分
16GB	10分	4分	5分	26分	10分	13分	90分	23分	45分
32GB	21分	8分	10分	52分	19分	26分	181分	46分	90分
64GB	44分	16分	22分	108分	40分	54分	374分	95分	187分
128GB	88分	32分	44分	216分	80分	108分	749分	190分	374分

☑ Check

- 撮影の状況、被写体などにより録画ファイルのサイズは一定でないため、録画可能時間に差が生じる場合があります。
- 上記は、あくまでも目安となります。

microSD カードのデータについて

■ イベント録画フォルダ（EVENT）

イベントが発生した動画または、クイック録画機能で録画した動画を保存します。

- 1：本体カメラ映像
- 2：別体カメラ映像

■ 常時録画フォルダ（INFINITE）

常時録画された 1 分間の動画または、タイムラプス録画、パーキングモードのモーション録画で録画された動画を保存します。

- 1：本体カメラ映像
- 2：別体カメラ映像

■ その他

microSD カード全体容量の 2%を使用

☑ Check

- ・ パーキングモード時は、録画画質設定により録画時間が変動します。

SD カードの録画領域について

■ パーキングモード オフ時（工場出荷時）

通常時録画		その他
常時	イベント	
74%	20%	6%

■ パーキングモード オン「録画領域（大）」時

通常時録画		パーキングモード録画			その他
常時	イベント	常時	イベント	モーション	
32%	10%	32%	10%	10%	6%

■ パーキングモード オン「録画領域（小）」時

通常時録画		パーキングモード録画			その他
常時	イベント	常時	イベント	モーション	
50%	16%	16%	6%	6%	6%

☑ Check

- ・ 録画領域の比率はあくまでも目安であり、これを保証するものではありません。
- ・ その他の領域は、撮影モードの静止画（2%）、設定ファイル、GPS データなどで使用します。

アフターサービスについて

■ 修理に関して

■ 修理に必要なもの

- ・ 取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- ・ 修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要な事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

☑ Check

- ・ 保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
- ・ 保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
- ・ 保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要な事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

本書の修理受付票、または以下のアドレスからダウンロードしてください。

（修理受付票 PDF ダウンロード：48KB）

https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

- (1) "故障かな？と思ったら"を参考に故障かどうかをご確認ください。
[➡ P57]
- (2) セルスター工業ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問 (FAQ)」をご確認ください。
- (3) セルスター工業ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

- ・ ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
- ・ セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要な事項をご記入の上、製品に添付してください。
- ・ 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。
- ・ 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。
- ・ 修理期間中の代替機の貸し出しはおりません。

■ 修理の流れ

- (1) ご不明な点は、セルスター工業カスタマーサービスにご連絡ください。

 **0570-006867（ナビダイヤル）**

 **0120-75-6867（フリーダイヤル）**

〔受付時間〕 9:00～18:00

（土・日・祝日および、セルスター工業休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：
0570-006867

- 修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

- (2) 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場 1608-5
TEL.0120-75-6867

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- (1) セルスター工業製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- (2) 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

お客様へのお願い

- 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。
- 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。
- 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
- 運送中の破損紛失などについては、セルスター工業では一切の責任を負いかねます。
- 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしかねますので、ご返却させていただきます）

修理受付票

製品名：TZ-DR600

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	
FAX 番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：	☐ 携帯電話 ☐ ご勤務先 ☐ その他（ ）

ご購入日：	お見積り連絡： ☐ 不要 / ☐ 必要（ ）円以上の修理の場合に連絡 ・ 不要を選択の場合は、お見積り連絡はいたしかねます。 なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品： 合計（ ）点 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	具体的な症状： ☐ 常に発生する ☐ 時々発生する ☐ 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。

修理品返却先 * 上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認の上、お受け取りになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

本証は、セルスター工業の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票も併せてご記入ください。[➡ P63]

製品名：TZ-DR600	保証期間 3年 お買い上げ年月日から3年間有効
シリアルNo：	お買い上げ年月日： 年 月 日
販売店様 ※必ず、ご記入ください。	
ご住所：	
お電話：	
	

以下の場合は保証の対象外となります。

- ①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
- ②誤用・乱用および取扱不注意による故障
- ③火災・地震・風水害・落雪・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
- ④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
- ⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
- ⑥保存状態が適切でなかった場合
- ⑦業務目的でご使用になった場合
- ⑧バッテリー・ディスプレイなど消耗品および付属品の交換
- ⑨本証の提示がない場合
- ⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

- ・取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態に戻ります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い 保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

<個人のお客様> カスタマーサービス

[受付時間] 9:00～18:00(土日・祝日および、セルスター工業休業日を除く)

 **0570-006867** (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合：0570-006867

<法人のお客様> セルスター工業株式会社 本社 (代)

[受付時間] 9:00～18:00(土日・祝日および、セルスター工業休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

■メールでのお問い合わせ

下記URL「よくあるご質問 (FAQ)」より質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



販売元 **トヨタ モビリティパーツ株式会社**

製造元 **セルスター工業株式会社**

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]

[一般社団法人日本自動車部品工業会会員]

[東京都自動車部品組合会員]